

<b>2013-A</b>			
<b>国際機関名 (英語略称)</b>	国連薬物犯罪事務所(UNODC)		
<b>英文名称</b>	United Nations Office on Drugs and Crime		
<b>種 別</b>	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 その他
<b>【所管官庁担当局課・室名】</b> 外務省 総合外交政策局 国際安全・治安対策協力室			
<b>【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】</b>			
本部所在地:ウィーン。 活動目的等の概要:①不正薬物及び犯罪に関する調査・分析, ②国連加盟国の不正薬物, 犯罪, テロリズムに関する条約の締結・実施及び国内法整備の支援, ③国連加盟国の不正薬物, 犯罪, テロ対策能力向上のための技術協力の提供。また, 国連麻薬委員会, 国連犯罪防止刑事司法委員会, 国際麻薬統制委員会, 薬物関連3条約, 国際組織犯罪防止条約, 国連腐敗防止条約の事務局機能を果たす。			
<b>【当該国際機関の財政(2か年予算2010-11)】</b>			
当該年度の総収入額: 523,666千米ドル			
当該年度の総支出額: 450,146千米ドル			
次年度への繰越額: 73,520千米ドル			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会 (現在の構成員の出身国: 英, タンザニア, 印)			
<b>【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2013年のもの)】</b>			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位	コロンビア	57,375	18.8
2位	米国	57,873	17.3
3位	EU	43,843	14.4
4位	ブラジル	16,237	5.3
5位	日本	15,679	5.1
<b>【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2013年のもの)】</b>			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
<b>【当該国際機関で働く邦人職員】</b>			
邦人職員数	5 人	当該機関全体の職員数	315
うち幹部以上	うち 1人	及び邦人職員が占める率	15.9 %
<b>【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】</b>			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
事業局統合プログラム・監視部長	後藤 佳世子	前国連事務総長室第一オフィサー	
<b>【注: 当該国際機関の会計年度】</b>			
当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。			